

社会教育主事講習〔2022年度〕

開講期間: 令和4年9月15日 ～ 令和4年12月8日〔開催形式:オンライン及び対面(スクーリング形式)〕
受講者数: 27名

| 科目 | 内容・テーマ | 講師名 | 受講者数 | 認定者数 |
|---------|---------------------------------------|---|------|------|
| 生涯学習支援論 | 新自由主義時代の社会教育―これからの社会教育と講習の目的― | 大東文化大学教授 一盛 真 | 27 | 27 |
| | ファシリテーション(自己紹介、問題意識の共有と各自課題の明確化) | 長崎大学准教授 矢内 琴江 | | |
| | 生涯学習支援論の理論1 | 北海道大学名誉教授 鈴木 敏正 | | |
| | 生涯学習支援論の理論2 | 北海道大学名誉教授 鈴木 敏正 | | |
| | 格差・貧困問題総論1 | 大東文化大学教授 松田 洋介 | | |
| | 格差・貧困問題総論2 | 大東文化大学教授 松田 洋介 | | |
| | 子ども・家庭への地域包括的・継続的支援 | 大東文化大学准教授 呉 裁喜 | | |
| | 日本・フィンランドの地域における包括的子ども・家庭支援システムの取り組み | 大東文化大学准教授 呉 裁喜 | | |
| | 鳥取市の子ども食堂1 | 鳥取中央人権副福祉センター所長 川口 寿弘 | | |
| | 鳥取市の子ども食堂2 | 鳥取中央人権副福祉センター所長 川口 寿弘 | | |
| | 子どもの貧困・学習支援1 | 彩の国 子ども・若者支援ネットワーク 理事 土屋 匠宇三 | | |
| | 子どもの貧困・学習支援2 | 彩の国 子ども・若者支援ネットワーク 理事 土屋 匠宇三 | | |
| | 構造的暴力と女性―「慈愛寮」における支援実践紹介― | 婦人保護施設 慈愛寮 熊谷 真弓 | | |
| | 社会教育(職員)としての課題の明確化 | 神奈川大学名誉教授 入江 直子 早稲田大学教授 村田 晶子 | | |
| | 講義振り返り最終試験 | 大東文化大学准教授 阿部 英之助 | | |
| 社会教育経営論 | 社会教育経営論の目的と視点―社会関係資本― | 大東文化大学准教授 阿部 英之助 | 26 | 26 |
| | 社会教育経営論の理論1 | 北海道大学名誉教授 姉崎 洋一 | | |
| | 社会教育経営論の理論2 | 北海道大学名誉教授 姉崎 洋一 | | |
| | 釜ヶ崎のこどもの里1 | 認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)こどもの里 理事長 荘保 共子 | | |
| | 釜ヶ崎のこどもの里2 | 認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)こどもの里 理事長 荘保 共子 | | |
| | 釜ヶ崎のわかくさ保育園 | わかくさ保育園 蕨川 晴之 | | |
| | 釜ヶ崎の実践を社会教育の視点から読み解く | 早稲田大学教授 村田 晶子 | | |
| | 公民館経営事例検討1 | 川島町教育委員会 神田 雅貴 | | |
| | 公民館経営事例検討2 | 富士見市水谷東公民館社会教育主事 富塚 一資 | | |
| | スクーリングの振り返りと全体共有 | 大東文化大学教授 一盛 真 | | |
| | 講義振り返り最終試験 | 大東文化大学准教授 阿部 英之助 | | |
| | ①スクーリング・埼玉会場(会場:芝園公民館)(4コマ) | 芝園公民館館長 沢田 龍哉 芝園団地自治会事務局長 岡崎 広樹 大東文化大学教授 一盛 真 | | |
| | ②スクーリング・東京会場A班(会場:北区王子シューレ)(4コマ) | 北区王子シューレ職員 中村 国生 大東文化大学講師 末定 整基 | | |
| | ③スクーリング・東京会場B班(会場:婦人保護施設 慈愛寮)(4コマ) | 婦人保護施設 慈愛寮 施設長 熊谷 真弓 元新宿区立大久保小学校日本語国際学級教員 善元 幸夫 大東文化大学講師 末定 整基 | | |
| | ④スクーリング・大阪府西成地区(会場:認定NPO法人こどもの里)(4コマ) | 認定特定非営利活動法人(認定NPO法人)こどもの里 理事長 荘保 共子 寄せ場学会会員 水野 阿修羅 釜ヶ崎のまち再生フォーラム事務局長 ありむら潜 大東文化大学准教授 山本 宏樹 | | |
| | | | 53 | 53 |

※社会教育経営論のスクーリングは上記①～④の4会場から1会場を選択